

## 政務活動費報告

平成27年2月24日（火）  
アクロス福岡：福岡市中央区天神1丁目1-1

13:00~17:00

芦塚 典子



## 香港貿易發展局のS O Zサービスについて

- ~Think GLOBAL think HONGKONG~ in Kansai 香港2014. 12. 22
  - 世界の約3割を占めるアジア経済
  - 2050年 8倍にも跳ね上がる
  - 世界経済の52%を占める
  - アジアの中間消費層                      2020年    23億人
  - 消費額            14兆ドル
  - 欧米からアジアへの経済の重心がシフトしつつある
  - 世界から中国本土への投資の約6割は香港経由
  - 香港の華人ネットワークがリスク回避の一役割を担っている。
  - 人民元建て貿易決済のうち香港銀行による決済額は2012年に9割に上がっている。
  - オフショアの人民元金融サービスによって、日本企業や金融機関向けにワンストップのプラットフォームを提供
- 香港の金融、物流、法律、財務における国際基準のコンサルティング機能が中国本土だけでなく東南アジア方面へ展開の可能性を拡大している。



## 海外向けネットショップセミナー

アクロス福岡

- 海外ビジネスのプロセスの課題
- 海外向けwebサイト構築
- Webマーケティング
- 翻訳
- 受注管理
- 物流
- 決済
- プロフェッショナルが必要

# 海外向けプレスリリースを活用したネットショップ集客法

## ビジネスワイヤ・ジャパン株式会社

- ビジネスワイヤについて
- ビジネスワイヤは、バークシャー・ハサウェイ (Berkshire Hathaway) の子会社であり、プレスリリース配信と法定開示サービスのグローバル・リーダーです。市場に影響を与えるニュースやマルチメディアを正確に配信だけでなく、オンライン・ニュースルームやIRサイトのウェブホスティング、コンテンツ・マーケティング・プラットフォームの構築、ソーシャル・エンゲージメントの創出、特定のターゲット市場との関わりを向上させるための読者分析などのサービスを提供し、多くのIR、PR、公共政策、マーケティング担当者に活用されています。1961年の創業以来、報道機関、ジャーナリスト、投資家、規制当局から信頼される情報源となっています。複数の特許を取得している同時配信プラットフォーム「NX」は、編集システムや主要オンラインメディアへのダイレクト配信も行っています。ビジネスワイヤは世界32カ所にオフィスを構え、コミュニケーション業務担当者やニュース読者の多様なニーズに対応しています。
- 主題： 「海外向けプレスリリースを活用したネットショップ集客法」
- ポイント：
  - ・ 情報発信ツールとしてのプレスリリース配信
  - ・ 英文プレスリリース作成のコツと注意点
  - ・ 成功事例
- 「当社の主要サービスであるニュースワイヤはニュース業界において伝統的な手法であり、情報発信に最適なツールです。EC業界においても、運営サイドの企業や出展企業に、世界中で使われているサービスです。」
- 「良い製品を作り、ECサイトや自社運営のウェブサイトに掲載するだけでは、気づかれることさえ困難だと思います。ビジネスワイヤで世界中のメディアやお客様に対して情報を発信し、まずは製品を知ってもらうこと。そして、より詳しい情報が掲載されているサイトにユーザーを誘導することは、効果的な販売促進策となり得ます。」
- 「ニュースワイヤは発信者の工夫が強く試されるサービスでもあります。まずはニュースワイヤを知り、次いで具体例を見て、知ることにより、より効果的な情報発信が可能となり、製品販売の成功に一歩近づきます。」
- 顔の見えない海外のお客様に自社製品を認められ、購入してもらうために、ビジネスワイヤはどの様に使われているのか。講演では、製品販売の開始にあたり配信されたプレスリリースを読み解きながら、ニュースワイヤの活用方法について話を展開する予定です。

press release 報道関係に向けた、情報の提供・告知・発表。「報道発表」

## 香港貿易發展局の SOZサービスについて

香港貿易發展局 日本首席代表 古田 茂美 氏

- 2015年3月6日(プロモーション) 香港の食品分野における最新のマーケット情報と香港活用戦略のセミナーを3月23日大分、3月24日長崎、3月25日佐賀にて開催致す。
- セミナー後は個別相談会も無料で開催。
- 【雑貨・ギフト】 香港見本市 視察ツアー 2015年2月5日(プロモーション) 香港ギフト&プレミアム・フェア2015
- 視察ツアーのご案内 アジア金融フォーラム(AFF) 2015に日本のトップバンカー参加へ  
2014年12月23日(プレスリリース) (2014年12月22日) 日本の金融界の重鎮が、香港政府と香港貿易發展局(HKTDC)が共同開催する「アジア金融フォーラム(AFF)」で重要な役割を占める見込み。
- 株式会社みずほフィナンシャルグループの佐藤康博・取締役兼執行役社長(代表執行役)グループCEOは、AFF2015において、世界の金融、経済情勢について講演を行う予定。
- “think GLOBAL think HONG KONG” in Kansai 国際化へのパートナー: 香港 2014年12月22日(プロモーション) 世界の約3割を占めるアジア経済は2050年には8倍にも跳ね上がり、世界の52%を占める時代がやってきます。アジアの中間消費層は2020年には23億人に達し、その消費額は14兆ドルとなってアメリカを上回る勢いです。これは欧米からアジアへ経済の重心がシフトしつつあることの証左です。この勢いあるアジアの中心に位置し、経済を牽引する香港から多数の官界・財界人が来阪することとなりました。アジア・ビジネスをダイナミックに手掛ける香港の大物華人と関西の著名な財界人が集結する大変貴重な機会となっています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。
- 2015年3月香港インターナショナル・ジュエリーショー来場特典のご案内 2014年12月15日(プロモーション) 出展者数で世界最大の規模を誇る香港貿易發展局主催の香港ジュエリーショーが2015年3月2日(月)~8日(日)に開催されます。来場バイヤー様への各種特典をご用意していますので、この機会にぜひお申込みください。

## 香港貿易發展局の SOZサービスについて

香港貿易發展局 貿易引合主任 小峰 潤 氏

- 英: Hong Kong Trade Development Council 略称 HKTDC) は1966年に香港の法令に基づき設立された半官半民の団体。2007年現在も中華人民共和国香港特別行政区政府の官僚と香港財界人あわせて19人のメンバーから成る評議会によって運営されている<sup>III</sup>。
  - 香港の中小企業に対する支援や海外企業による香港での活動を支援したり、貿易や投資の発展と販売促進、また香港のイメージアップを目標にしている<sup>II</sup>。日本のJETROに相当する業務を世界40ヶ所にて展開中。香港本部は香港島灣仔 (Wan Chai) 地区のコンベンション・プラザにあり、同地区内のコンベンション&エキシビション・センター内には、ビジネス図書館や同局出版物などを販売する書店からなるインフォメーションセンターが設置されている。
  - 日本国内では、1971年に東京事務所(千代田区麹町)、1981年に大阪事務所(中央区安土町)を開設し、日本企業と香港・中国企業との貿易促進、香港を経由した中国・アジア地域へ進出する企業にむけて支援をおこなっている。関連団体としては、香港経済貿易代表部(千代田区三番町)、香港政府観光局(千代田区丸の内)がある。
  - その主な支援サービスとして、ビジネス・マッチング(貿易引合い、一部有料)、ビジネス・アドバイザー・サービス(個別コンサルティング)、トレードフェア(産業見本市)の開催などが上げられる。ウェブサイトでは、各産業のマーケット情報を公開している。委託加工貿易、来料加工貿易などを希望する企業の参考のため、CEPA(香港・中国政府間に提携されたFIA)の非公式日本語訳や関連する情報も提供している。
- 
- SOZ Passing easily over generations and borders.
  - Connecting broadly with a range of networks.
  - The world is SOZ 's active ground.
  - 世代も、国境も、軽々と飛び越えて。
  - 幅広いネットワークでつながる。
  - SOZのWORKSは、世界が現場。